

成果の説明書

(氏名) 中野 正裕	(学部) 経済学部
<p>1 重要事項</p> <p>教育</p> <p>大人数講義は、対面講義移行後も社会状況に配慮し、受講者が定期課題をオンラインで提出しやすくする、また課題の評価状況を随時確認できるようにするなど、Teams等を活用して指導方法を改善した。</p> <p>演習など少人数講義は、Microsoft Officeツールで個別指導用に共有する資料等を改訂し、また卒業研究における提出物のチェック作業やコメントの配布について効率化した。個別指導の実施方式も一部変更し、改善を図った。</p> <p>研究</p> <p>(継続) 産業・規模・属性の異なる企業別の投資行動や資金制約に関するデータの整理を行った。資料の一部を講義、演習で使用した。</p>	
<p>2 その他の事項</p> <ul style="list-style-type: none">・ 研究生（留学生）の専門書講読・文章指導・ オープンキャンパスにおける模擬授業（web版）の実施	
<p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <ul style="list-style-type: none">・ 講義や演習、研究生指導はオンラインツールを継続的に活用し、効率化を図る。・ 各種改訂状況も含めデータ資料を系統立てて整理し、講義・研究に活用する。	